

生活介護の吉井です。今回は、2019年6月にゆい入所からグループホームへ地域移行されたAさんの生活介護での取り組みについてご報告させていただきます。  
グループホームへの移行に伴い、日中帯は、ゆい生活介護のご利用を開始されています。

☆ご利用を開始する上でのポイント☆

- 強みを生かした取り組み
- 環境が変わることのできる新たなアプローチ
- 新たなアプローチを入れながら既存の流れを残し安心できる環境も模索していく



<スケジュール>

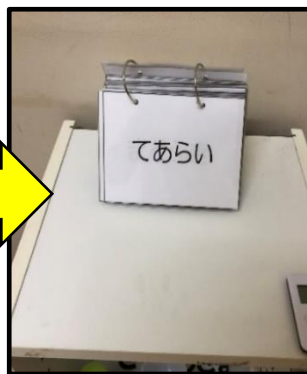
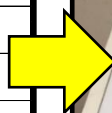
入所時（見本）

生活介護

1日分を起床時お渡し

1日分を来所時お渡し

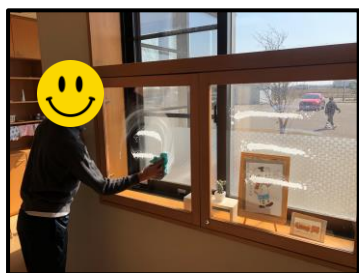
〇〇さんスケジュール
きしょう
きがえ
らじおたいそう
おんがく
ごはん
はみがき
てれび



入所時は、1日のスケジュールを左記写真のようにお知らせしていましたが、先を急ぐ様子など見られていたAさん。生活介護ご利用より、形を変えてお知らせ。めくり式にすることで先を急ぐ様子が軽減。1日の流れは入所時とほぼ同じ流れとし、安心できる環境も演出。

※入所時、生活介護ともにワンデイでのお知らせ

<作業>

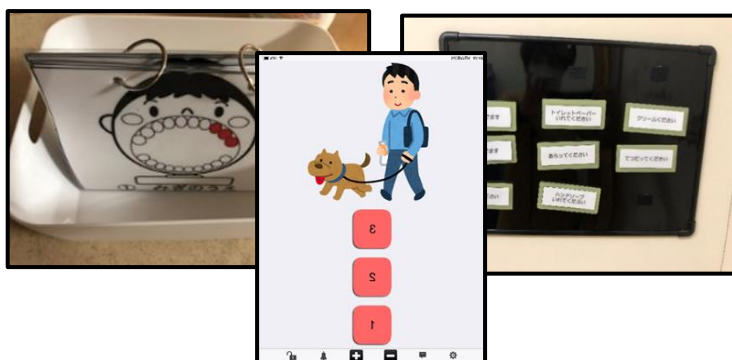


終わりが明確になっている作業が得意なAさん。構造化することにより、スムーズに行うことができます。

<その他>

歯磨き手順書

コミュニケーションカード



ipadを使用した散歩ログ

生活介護の利用を開始してまもなく1年が経過するAさん。日々穏やかに過ごされています。今後もご本人がより良い生活が送れるよう取り組んでいきたいと思ひます。